

移動支援による地域共生社会の構築

～全国に先進事例に学ぶ～

〔 地縁組織で行うための課題と可能性について、
自由に意見交換しませんか？ 〕



- ① 隣町にある病院に行きたい。でもタクシー代が大きな負担
- ② 通院は子どもに頼んでいるが、買い物までは頼めない
- ③ 大病して退院してから、外出がおっくうになった
- ④ 週1回のサロンに行きたいが、足が不自由で通えない
- ⑤ 出かけたが、バス停が遠い
- ⑥ 坂が多く、買った荷物を持って上げられない
- ⑦ エレベータのないマンションで、部屋から外へ出るまでの移動が困難
- ⑧ 移動販売は助かるけど、品数が少なくて楽しくない
- ⑨ 杖歩行なので、福祉有償車両を頼むほどでもない、でもバス停が遠い

日時：平成30年7月24日（火）

14：0～16：00

場所：八王子市学園都市センター（12階）

（東急スクエア）第5セミナー室

テーマ：「全国における移送支援の現状と課題」

講師：特定非営利活動法人

全国移動サービスネットワーク

事務局長 伊藤みどり氏

コーディネーター：

桜美林大学 社会福祉教授 島津 淳氏

厚生労働省より地域包括ケアシステム・地域共生社会の構築などが相次いで提案され、各地で本格的なその構想に挑戦する動きが現れています。

八王子市でも八王子市・八王子市社会福祉協議会を中心に、各地域での活動に拍車がかかりつつあります。

その中で、移動支援を具体的に実施するにはいろいろな課題（安全、保障、費用など）があります。とくに車両を利用した送迎サービスの課題は早急に検討する必要があります。

特定非営利活動法人八王子共生社会推進会議

電話：080-3459-2815（大福）

社会福祉法人 八王子市社会福祉協議会

（独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業）